



書いてみよう！



みなさんと最後に会ったのは、始業式・入学式があった4月6日ですね。それからもう1か月が立とうとしています。

季節は春から初夏へ変わってきました。自然のうつりかわりのようすは本当にいつもと変わりませんが、みなさんの暮らしはいつもとは全く違ったものになってしまっています。

でも、こういう暮らしは必ず、終わりが来ます。そして、またみなさんが元気に学校に来て勉強したり運動したりできる日が必ず来ます。その時まで、一日一日を、大事に過ごしてくださいね。

さて、そんなときにぜひ、してほしいこと。(もちろん、各学年の先生方からも宿題がでていきますので、それを先にしてからね。)

何かをぜひ「書いて」みてください。日記でも、感想文でも、短歌や俳句でも、物語を作っても、何でもいいです。思っていることを文字にすると、心が落ち着いたり、考えがまとまったりします。そして、あとから「あの時はこんなことがあったのか」「こんなことを考えていたんだ」と、思い出すこともできます。

そして、せっかくですから、使う言葉を工夫してみましょう。今まで使ったことのない言葉を使ったり、少し難しい言葉を使ったり・・・ちょっと大人になった気分になれるかもしれませんよ。

つぎのページに、それぞれの学年で、使ってみてほしい言葉をあげておきます。もちろん、自分の学年より上の学年の言葉に挑戦してもいいですよ。意味が分からないものは、辞書で調べたり、おうちの人にきいたりしてください。できたものは、ぜひ、私にも見せてくださいね。楽しみにしています。

おうちの方へ

今年、学校経営方針のひとつに「自分の思いを言葉で語れる子」の育成を掲げました。教職員にも、「エモい」「やばい」だけでしか感情を表せない子供にしないようにしよう、と伝えました。

今回のこの宿題はもちろん自由課題ですが、もし日々の課題が少ないとお感じのようであればぜひお子さんに取り組みさせてください。一日一俳句なども楽しい(思いつかない日は苦しいかもしれませんが)と思います。そして、出来上がった作品は私のところに見せに行くようにお声掛けをしていただければ嬉しいです。

★2年生のみなさんへ つかってみてほしいことば

【よいとおもったときのことば】

- ・うれしかったです。
- ・うきうきしました。
- ・およろこびしました。
- ・おすすめします。
- ・きもちよかったです。
- ・心があたたかくなりました。
- ・げんきがでました。
- ・たのしみです。
- ・はじめてしりました。
- ・ほっとしました。
- ・まんぞくしました。
- ・よろこびました。
- ・わくわくしました。

【よくないとおもったときのことば】

- ・あきてしまいました。
- ・いらいらしました。
- ・がっかりしました。
- ・かなしくなりました。
- ・さびしくなりました。
- ・ごんねんでした。

★中学年のみなさんへ 使ってみてほしい言葉

【気持ちを表す言葉】

- ・意外でした。
- ・思わず～してしまいました。
- ・ぎくりとしました。
- ・心が動きました。
- ・心強かったです。
- ・じーんとしました。
- ・しみりしました。
- ・ぞくぞくしました。
- ・どっきりしました。
- ・ときめきました。
- ・なつかしいきもちになりました。
- ・なみだが出そうになりました。
- ・ひきこまれました。
- ・まちどおしいです。
- ・見事でした。
- ・胸をうたれました。

【それ以外の言葉】

- ・意外に～
- ・いつの間にか～
- ・〇〇の記念に～
- ・人気のある～
- ・夢の(が)ある～
- ・とんでもない～
- ・何となく～
- ・くらべものにならない

★高学年のみなさんへ 使ってみてほしい言葉

【様子、動作を表す言葉】

- ・味わい深い
- ・意義がある
- ・印象に残る
- ・思いがけない
- ・～(する、の) 価値がある
- ・しみじみ
- ・すがすがしい
- ・計りしれない
- ・ほのぼのする
- ・(心に) しみる
- ・尊重する
- ・納得する
- ・ほのぼの
- ・(心に) ひびく
- ・申し分ない
- ・ゆったり
- ・理想的
- ・忘れがたい

★★スペシャル★★ 中学生に使ってみてほしい言葉

- ・釘付けになる
- ・豪快である
- ・真に迫る
- ・そう快である
- ・率直
- ・醍醐味
- ・脱帽する(例えの意味で)
- ・自由自在に
- ・みずみずしい
- ・衝撃的
- ・次元が違う
- ・わき目もふらず

【参考】「読解力」を伸ばす読書活動 井上一郎著 明治図書

次のページに「おまけ」があります！

「おまけ」・・・やってみたらいいことあるかも！

せっかく、何かを書いたら、それをどこかに応募して、賞品がもらえたら嬉しいですよね。ちょっと調べてみたら色々あることが分かりました。また、ここには、「書く」ことに関係することを紹介しましたが、絵を描くことのコンクールもたくさんあります。興味があったらぜひ挑戦してみてくださいね。

◇お米の名前をつける

<https://821name.com/>

五・七・五の十七音からつくる短い詩です。くすっと笑えるもの、なるほど、と思えるものなどがよいですね。

◇台所、お風呂の川柳

<https://www.kitchen-bath.jp/senryu/index.html>



◇サバの料理を応募

<https://ryourist.com/2020/03/01/%e7%ac%ac%ef%bc%93%e5%9b%9e%e3%81%93%e3%81%a9%e3%82%82%e5%81%a5%e5%ba%b7%e3%82%a2%e3%82%a4%e3%83%87%e3%82%a2%e6%96%99%e7%90%86%e3%82%b3%e3%83%b3%e3%83%86%e3%82%b9%e3%83%88%e9%96%8b%e5%82%ac/>

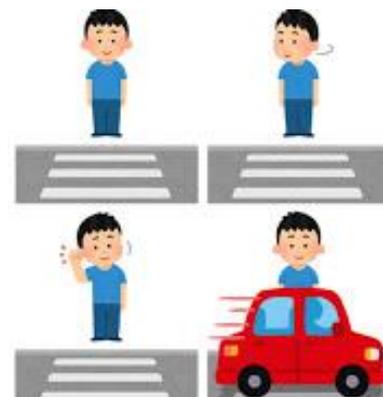
◇交通安全の川柳

<http://www2.tadsa.or.jp/anzen/>

俳句の形は川柳と同じですが、季節を表す言葉を入れる決まりがあります。例えばその季節に咲く花や、その季節ならではの食べ物など。

全国俳句大会

<https://www.haijinkyokai.jp/event/59.html>



エコカレンダーのキャッチコピー (川柳)

<https://www.koubo.co.jp/system/contest/ecocalendar2021/>

作文コンテスト 2030年の私からの手紙

<https://www.goipeace.or.jp/work/essay-contest/>

おいしい記憶の作文

<https://yab.yomiuri.co.jp/adv/oishiikioku/>

「僕の先生、私の先生」学校の先生でも今まで習った先生でも、あなたが「先生」と思った人のことを作文に。

http://www.kodomo-zaidan.net/ourbusiness/career_path/essay/index.html



おうちの方へ：検索サイトで検索して出てきたものです。他のキーワードで検索すればもっと色々見つかるかもしれません。特定の企業や団体を紹介する意図はありませんので、あくまでひとつの参考にしていただければ幸いです。